



2022年2月17日

各 位

会社名 セーラー万年筆株式会社
代表者名 代表取締役社長 比佐 泰
(コード番号 7992 東証 第二部)
問合せ先 常務取締役経営企画本部長
末谷 元
(TEL 03-6670-6601)

中期経営計画（2022年から2024年まで）策定に関するお知らせ

当社は、最近の情勢を踏まえ、本日開催の当社取締役会において、2021年3月5日に発表した中期経営計画（2021年から2023年まで）を見直し、新たな中期経営計画（2022年から2024年まで）を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 前中期経営計画（2021年から2023年まで）見直しの背景

当社グループは、数年にわたる経営不振から脱却するため、2018年4月にプラス株式会社と業務・資本提携契約を締結（※1）し、プラスグループの一員として経営再建に努めてまいりました。増資資金及び転換社債型新株予約権付社債発行（※2）による追加調達資金をもとに、懸案であった文具事業の広島工場新工場棟建設に着手し、2022年夏、竣工、稼働開始を予定しております。また、老朽化していた万年筆製造設備について、更新と増設、人員の増強を行い、万年筆製造能力及び生産性の向上に取り組ましました。更には、プラスグループで新たに設立した文具販売会社「コーラス株式会社」に参画（※3）して文具事業の国内営業業務を委託し、労働生産性を改善するなど、積極的な投資、改革に着手しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の継続や各国の金融政策の影響などにより市場環境に不透明感があること、原材料の不足や価格上昇などのリスクを考慮し、よりリスク耐性が高く、収益性を高める経営が求められております。こうした背景と2021年実績を踏まえ、当社は、2021年3月5日に発表した中期経営計画（2021年から2023年まで）を見直す必要があると判断し、新たな中期経営計画（2022年から2024年まで）を策定することといたしました。

2. 新中期経営計画（2022年から2024年まで）の概要

文具事業におきましては、新型コロナウイルス感染症のまん延により大きく状況が変化した世界経済の状況下においても、当社の強みである万年筆及び万年筆インクの販売は国内・海外で好調を維持しております。一方で、ボールペン等の低価格品は厳しい状況が続いております。このような状況から、当社は、限られたリソースと資金を付加価値の高い万年筆および各種インクに集中して行くことで、業績の伸張を図ることといたしました。万年筆のブランド戦略、新製品開発、製造能力の強化により海外及び国内における万年筆及び万年筆インクの販売拡大を実現してまいります。一方で、ボールペン等をはじめとした筆記具全般の企画・研究開発力を強化し、将来の状況変化にも適応できる体制を整えてまいります。

ロボット機器事業につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に関連した医療機器業界へのアプローチを継続するとともに、剛性と耐久性・生産性の良さで評価される当社射出成形機用取出ロボットを、その汎用性を生かし、世の中の変化に合わせて様々な業界への販路拡大を目指してまいります。また、ぺんてる株式会社との協業（※4）による生産自動化装置への取り組み、生産設備のスマートファクトリー化に必要なIoTへの取り組みなど、顧客の生産性向上と品質の安定性に貢献してまいります。

※1 2018年4月27日公表「業務・資本提携及び第三者割当増資による新株式発行並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」

※2 2020年6月23日公表「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（劣後特約付）の発行に関するお知らせ」

※3 同上 「国内文具営業の業務委託に関するお知らせ」

※4 2020年7月31日公表「業務提携基本合意に関するお知らせ」

3. 2021年実績および2022年－2024年計画（連結）

[百万円]

	2021年 実績	2022年		2023年		2024年	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	5,389	5,800	－	6,000	－	6,500	－
営業利益	108	150	2.6%	180	3.0%	335	5.2%
経常利益	102	140	2.4%	170	2.8%	326	5.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	53	80	1.4%	100	1.7%	210	3.2%

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(ご参考) 昨年発表した中期経営計画（2021年から2023年まで）の概要

・業績目標（連結）

[百万円]

	2021年		2022年		2023年	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	5,630	－	6,000	－	6,700	－
営業利益	105	1.9%	130	2.2%	190	2.8%
経常利益	75	1.3%	95	1.6%	154	2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	0.5%	80	1.3%	130	1.9%

以 上